

北京+25+1

ジェンダー平等はどこまで進んだかなぜ、女性議員が必要なのか

特定非営利活動法人 女性参画研究会・さが 設立25周年記念公開講演会

1995年、北京で開かれた国連の第4回世界女性会議(北京女性会議)は、女性の貧困や教育など12分野の目標を掲げた行動綱領を採択、各国の女性政策の推進を強力に後押ししました。

日本からは約5千人が、佐賀県からも佐賀県女性の翼派遣団20人を含む多数の女性が参加し、ジェンダー格差の解消と地位向上の願いを、世界から集まった数万の女性と共有しました。

あれから25年になる昨年は、参加者たちは北京でどんな思いを抱き、どう歩んできたのか。また、何が成果として挙げられ、何が課題として残っているのかを考えました。

それから1年、それらを踏まえ、これから私たちはどう活動していくのかを探るための講演会です。

講師の堀内光子さんは、これまでに約20年間、国連機関、大学、そしてNGOで、アジアの人間開発、特にジェンダー平等と子どものより良き未来のために仕事をしてこられ、現在、北九州市立男女共同参画センター・ムーブの管理運営も行っているアジア女性交流・研究フォーラムの理事長を務められています。

令和3年

7/11(日)

14:00~16:00

開場13:30

アバンセホール

佐賀市天神三丁目2-11

プログラム

「佐賀の女性たちの熱い息吹」(北京女性会議NGOフォーラム参加の記録)上映

「女性参画研究会・さが25年のあゆみ」紹介

講演 テーマ
「北京+25+1 ジェンダー平等はどこまで進んだかなぜ、女性議員が必要なのか」

講師 堀内 光子 さん (公財)アジア女性交流・研究フォーラム理事長

定員 会場参加 100名(要申込)
オンライン参加 定員なし(要申込)

対象 どなたでも

参加
無料
要申込

講師 堀内 光子 さん

(公財)アジア女性交流・研究フォーラム理事長



申込方法

会場参加 申込〆切7月4日(日)

裏面の参加申込書の必要事項について、メールまたはFAXで7月4日(日)までに、お申してください。なお、定員になり次第締切ます。後日、入場券となるハガキをお送りします。

一時保育 無料(要申込)
6か月以上就学前まで 先着若干名
7月2日(金)までに電話またはメールでアバンセへお申込みください。
TEL / 0952-26-0011
E-mail/ danjo@avance.or.jp

オンライン参加 申込〆切7月4日(日)

Google フォームまたはメールで、7月4日(日)までにお申してください。後日、視聴方法などをメールでお知らせします。視聴にはパソコン、スマートフォンなどのインターネットに接続できる環境が必要です。通信料は参加者のご負担です。

このQRコードをスマートフォンで読み取ってお申込みください。
読み取れない場合はこちらから <https://it-saga.net/sagasankaku/>

メールでお申込みをされる方は、「件名」を「公開講演会参加申込」とし、「本文」に「氏名、所属(省略可)、電話番号をご記入の上、sagasankaku@gmail.comにお送りください。迷惑メールの設定によっては、本会からのメールが届かない場合があります。sagasankaku@gmail.comからのメールが届くよう受信設定をしてください。(いただいた個人情報、本講演会運営以外の目的で使用いたしません。)

